

アカエゾマツ人工林収穫予測ソフトを作成しました

近年、間伐期を迎えたアカエゾマツ人工林が増えています（写真－1）。林業試験場では全道約700林分の調査データから、林齢80年生までのアカエゾマツ人工林の収穫予測を行うための「アカエゾマツ人工林収穫予測ソフト」を新たに開発しました。これを使って森林所有者が大径材生産を目指す、利用間伐の回数を検討する、植栽本数を変えるなど、様々な施業パターンを検討することができます。

収穫予測ソフトはMicrosoft Excel2010以降のバージョンで動作し、実装されている機能は、1. 地位指数の計算 2. 立木データが無い場合の収穫予測 3. 立木データがある場合の収穫予測 です。地位指数、植栽本数、立木データがあれば林分状況を入力し、間伐時期、間伐率を入力する（図－1）と施業体系図（図－2）や立木直径階分布等が出力されます。これを確認しながら間伐スケジュール等を調整することで施業計画を検討することができます。

この新しい収穫予測ソフトは林業試験場ホームページ※1で公開しています。（経営G 竹内史郎）
※1：<http://www.hro.or.jp/list/forest/research/fri/index.html>

データの「あり」、「なし」を選択

林齢、植栽本数入力

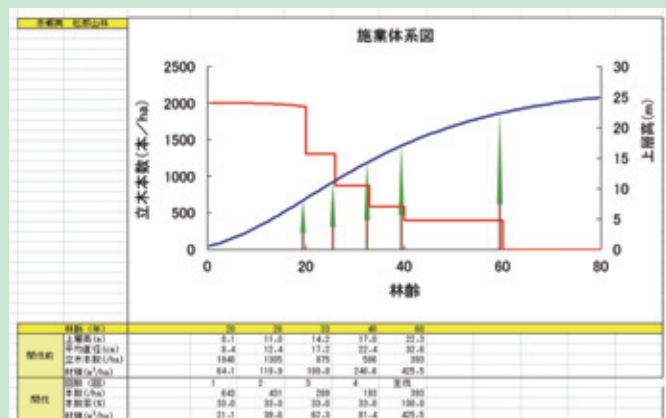
間伐率入力

林分データ入力エリア

図－1 アカエゾマツ収穫予測ソフトの入力例



写真－1
列状間伐されたアカエゾマツ人工林



図－2
アカエゾマツ収穫予測ソフトで描画した施業体系図の例

林業試験場 本 場 TEL 0126-63-4164 FAX 0126-63-4166
道南支場 TEL 0138-47-1024 FAX 0138-47-1024
道東支場 TEL 0156-64-5434 FAX 0156-64-5434
道北支場 TEL 01656-7-2164 FAX 01656-7-2164
ホームページ <http://www.hro.or.jp/fri.html>

発行年月 平成30年3月
発 行 地方独立行政法人
北海道立総合研究機構
森林研究本部 林業試験場
〒079-0198 美幌市光珠内町東山